



<b>病床数</b> <b>407</b> 床	<b>外来患者数</b> <b>826</b> 人 <small>(一日平均)</small>	<b>入院患者数</b> <b>346</b> 人 <small>(一日平均)</small>
<b>医師数</b> <b>103</b> 人 <small>男性80人 女性23人</small>	<b>指導医数</b> <b>49</b> 人	<b>初期研修医数</b> <b>14</b> 人 <small>男性8人 女性6人</small>

所在地 近江八幡市土田町1379  
 開設者 近江八幡市長  
 開設年月日 平成18年10月1日  
 病院長 白山 武司

**基本19領域診療科目**

内科	小児科	皮膚科	精神科
外科	整形外科	産婦人科	眼科
耳鼻咽喉科	泌尿器科	脳神経外科	放射線科
麻酔科	病理	臨床検査	救急科
形成外科	リハビリテーション科	総合診療	

## 病院のアピールポイント

<院長 白山 武司>

滋賀県に4つある救命救急センターの一つを有し、周産期、災害拠点、感染症と数々の拠点に選ばれている当院は、数多くの患者さんが来られます。基幹型研修指定病院として、さまざまな体験を通じ、治療手技・手術はもちろん、地域医療を含む全人的ケアに十二分に関わっていただける教育体制をしっかりと整備しています。病院の規模から各科間の垣根も低く、一人一人の研修医に対する目配りもできるので、きっと満足できる研修ができると思います。自然環境も良く、京都・大阪にも近いことから、実力を磨きたいし、生活も楽しみたい人は、ぜひ当院の研修に来てください。



<医師臨床研修センター長 津田 知樹>

当院は東近江医療圏の基幹病院であり、救命救急センターおよび周産期母子医療センターの機能も有する病院です。したがって同医療圏内で発生する救急症例の50%以上が救急搬送され、重症例についてはほぼ全ての症例が搬送されます。また都市部のような複数施設への分散が無く一局集中化するので、症例数が豊富で興味ある希少な疾患を多く経験できます。2020年4月より新たに医師臨床研修センターを立ち上げ、指導医のみならず多職種のメディカル・スタッフとともに初期臨床研修のサポートを行っております。臨床研修における必修分野についても、ほとんどが院内で修了することが可能であり、その他の地域医療や選択研修についても、良好な連携が構築されている地域診療所や他病院(大学病院含む)を研修先として選択することが可能です。



当院での研修の特徴は、とにかく手技や手術などに積極的に

関わっていく“参加型”研修です。そのために募集定員を少なめ(8名)に設定させて頂き、“密度の濃い”研修と“きめ細かな”指導を心がけています。医局は各診療科が1つの部屋に集まった総合医局で、研修医の先生方の机も医局内です。そのため各診療科間の隔たりがなく、様々な診療科の先生方と顔見知りとなるため、他科へのコンサルトも気軽にできる雰囲気も、大きな特徴の一つです。その結果、2021年度は7名の初期研修終了者のうち4名が継続して、当院での後期研修(専門医研修)を選択して頂いています。最後になりましたが、先生方と一緒に働き・勉強できることを、心より楽しみにしております!

<研修医 木内 亮平>

当院は救命救急センターを要する東近江医療圏の最後の砦です。昼夜問わず、重症症例はもちろん、診断の難しい希少疾患を含む地域のあらゆる患者さんの診療に当たっています。その恵まれた環境を背景に、全国的にみても高水準の上級医たちが、手取り足取り研修医を指導してくれるところに当院の初期研修の特徴があります。



常に上級医に相談できる状況で、「患者さんの重症度に関わらず」救急外来のfirst touchが研修医であることを実現できている病院は、意外と少ないのではないのでしょうか。

そして職種間・診療科間で垣根がなく、患者さんの診療・ケアに困ったとしても気軽に相談できることも当院の魅力です。2年間を通じて決して楽な研修生活ではありませんが、素晴らしい研修環境を擁する当院で一緒に研修ができることを心からお待ちしています。

## 研修プログラムの目的、特徴

将来、どの診療科に進もうと、必ず必要となる総合的、包括的な診療の習得を目的とした研修です。2020年度から始まった新しい臨床研修カリキュラムに沿って、1年目に必須科目を広く研修しプライマリ・ケアを習得、2年目にはその知識を基に地域医療や精神科などの研修を行います。また救急医療は東近江医療圏の救命救急センターでの研修で、1年

目に8週間のローテート、2年間には後輩への指導も行いつつ、救急総合診療に重点を置き

## 研修スケジュール例

※外科は、消化器外科のほか、整形外科や脳外科などの診療科も研修可能。  
 ※内科は、総合内科(呼吸器内科、膠原病内科)、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、代謝・内分泌科、血液内科、脳神経内科とします。  
 ※2年目は1年目に回れなかった必修科目と希望する診療科をローテートし、外来診療も並行研修。

## 研修協力病院、研修協力施設

京都府立医科大学附属病院、滋賀医科大学医学部附属病院、滋賀県立総合病院、滋賀八幡病院(精神科)、国立病院機構東近江総合医療センター、ヴォーリス記念病院、弓削メディカルクリニックをはじめ、近江八幡市蒲生郡および東近江医師会の診療所、伊江村立診療所(沖縄)

## 募集要項

## 応募連絡先

所在地 近江八幡市土田町1379  
 担当部署 総務課  
 電話 0748-33-3151  
 FAX 0748-33-4877  
 E-mail ocmc-ikyoku@kenkou1.com

